

ひらく (提案)

提案5 在外派遣の恩返し

# ひらき ・ つなぎ ・ つむぐ

## 台湾高雄の経験から

台湾の出会い 緑の大地を求めて ～八田與一

高雄での実践が「つむぐ」につながったか？



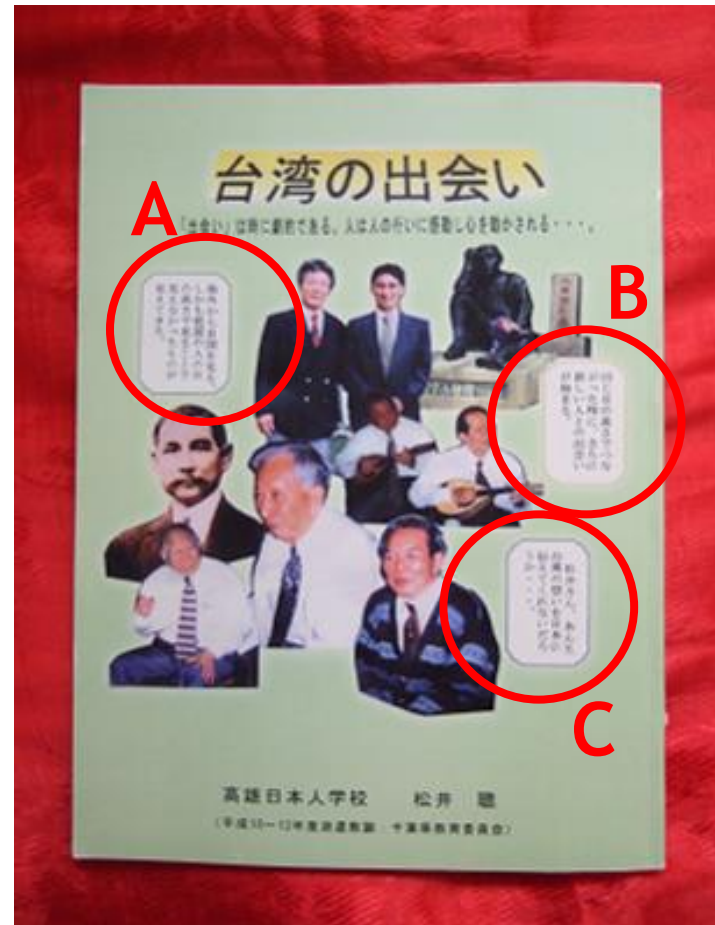
あれから23年も経ちました。当時の実践について、今に繋がってるものってありますか？

もし、当時の僕の実践、姿勢、生き方で今に繋がってるものがあったら教えてください。



# ひらき・つなぎ・つむぐ

派遣中～帰国後の発信



**A** 海外から自国を見る。しかも他国の人の目の高さで見ることで、見えなかったものが見えてきた。

**B** 同じ目の高さでつながった時に、さらに新しい人との出会いが始まる。

**C** 松井さん、あなた台湾の想いを日本に伝えてくれないだろうか・・・。

派遣中

全海研

# ひらき ・ つなぎ ・ つむぐ

## この言葉で自分を伸ばす

少し辛抱して「しっかりと記録する」ことを  
続けてほしい。いつの日か、自分の心に響く言葉  
に出会う。他の人にとっては、何気ない言葉の中  
にとてつもない力が潜んでいることに気づく。

その言葉に出会い、言葉を発した方の思いと向  
き合う。そして、自分が勇気づけられ、「また頑  
張ってみよう！」と元気になる。

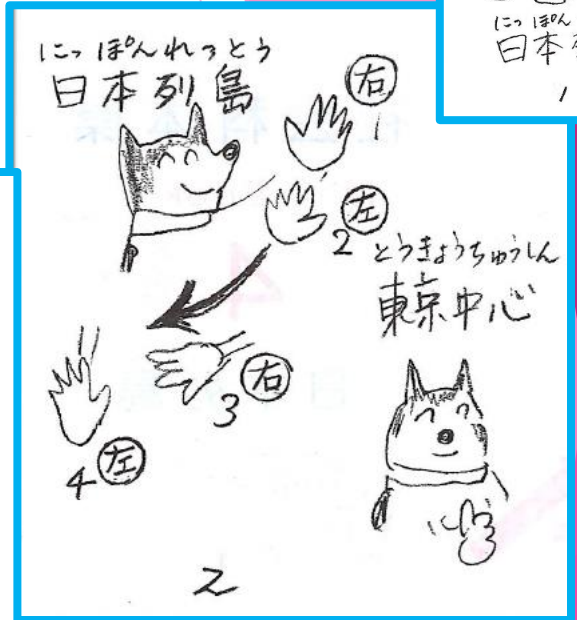
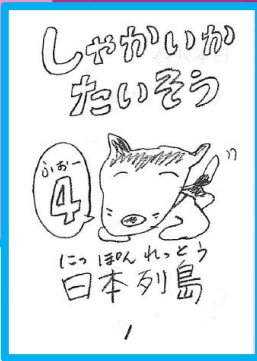
それが、「自分を伸ばす言葉」なのである。



全海研

# ひらき・つなぎ・つむぐ

## 楽しく学ぶ教材 その1

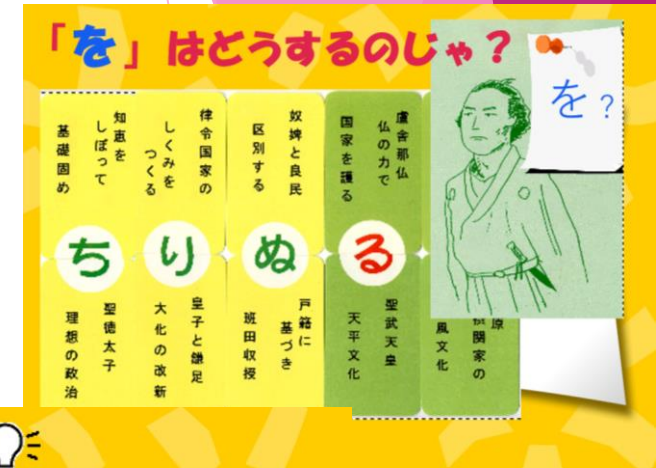


帰国後も実践を継続中

社会科体操

# ひらき・つなぎ・つむぐ

## 楽しく学ぶ教材 その2



帰国後も実践を継続中

いろはde歴史

# ひらき ・ つなぎ ・ つむぐ

## 台湾高雄の経験から（回答）

正しいものを正しい、間違っているものを間違っていると言う姿勢

人としてあるべき大人の姿とはなんぞや、できることはするのが大人なのだ

3学年が一緒に取り組んだ課外活動です。

あの活動があったからこそ、自分の生まれ故郷を誇りに思い、好きになれました。多感な時期、特にハーフの子供たちにとって

人格形成の上でとても貴重なプロセスだったと思います。

# ひらく 帰国後の活動

一人のちから・一人のいのち



台湾で活躍した日本人  
～フォルモサの祈り～

公立小学校での実践 校長特別授業



感動を  
記録したくて  
「本」にしました!

# 台湾の出会い

「出会い」は時に劇的である。人は人の行いに感動し心を動かされる・・・。

海外から自国を見る  
しかも他国の人の目  
の高さで見ること  
見えなかったものが  
見えてきた。

同じ目の高さでつな  
がった時に、さらに  
新しい人との出会い  
が始まる。

松井さん、あなた  
台湾の想いを日本に  
伝えてくれないだろ  
うか・・・。



高雄日本人学校 松井 聡

(平成10～12年度派遣教諭：千葉県教育委員会)

「出会い」は時に劇的である。  
人は人の行いに感動し心を動かされる



海外から自国を見る。  
しかも、他国の人目の高さでみることで  
見えなかったものが見えてきた。

同じ目の高さでつながった時に  
さらに新しい人との出会いが始まる

松井さん、あんた台湾の想いを  
日本に伝えてくれないだろうか



はった よいち  
八田 與一 という人の話

# 今も台湾人に 慕われ続ける

当時、日本に支配されていた  
台湾の人たちからも・・・

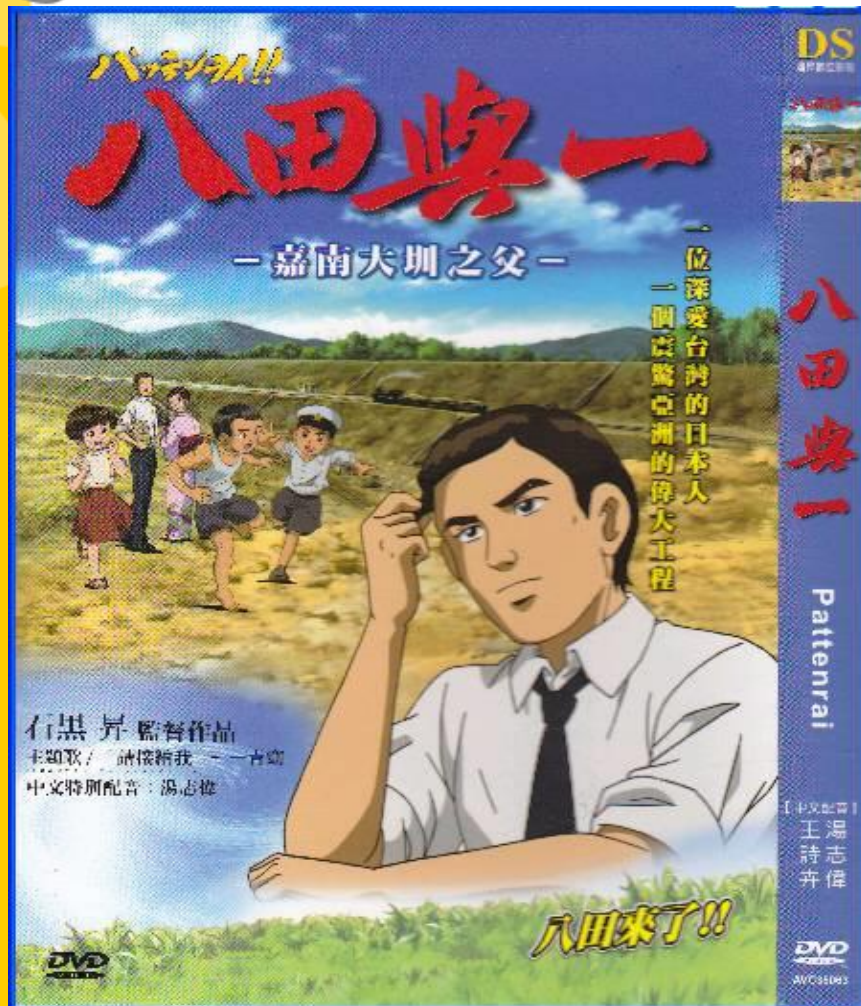


# 緑の大地 15万ha

水路はこれ ↓



# 2009年 アニメが登場!



八田與一の生涯  
を描いた  
パッテンライ

パッテンとは  
八田の現地読み  
「八田が来たぞ!」

# 李登輝 元総統からのメッセージ

八田さんは素晴らしい

李登輝元総統の言葉です。

帰国後、千葉県において派遣教師が中心となった研修会の関東ブロック大会で八田與一の実践を取り上げた際、ご本人からメッセージを頂きました。



誇りあれ、  
日本よ



**海外の経験から学んだこと**

**一人一人を大切にしよう!**

そのために、みんなのいる場所を良いところに!

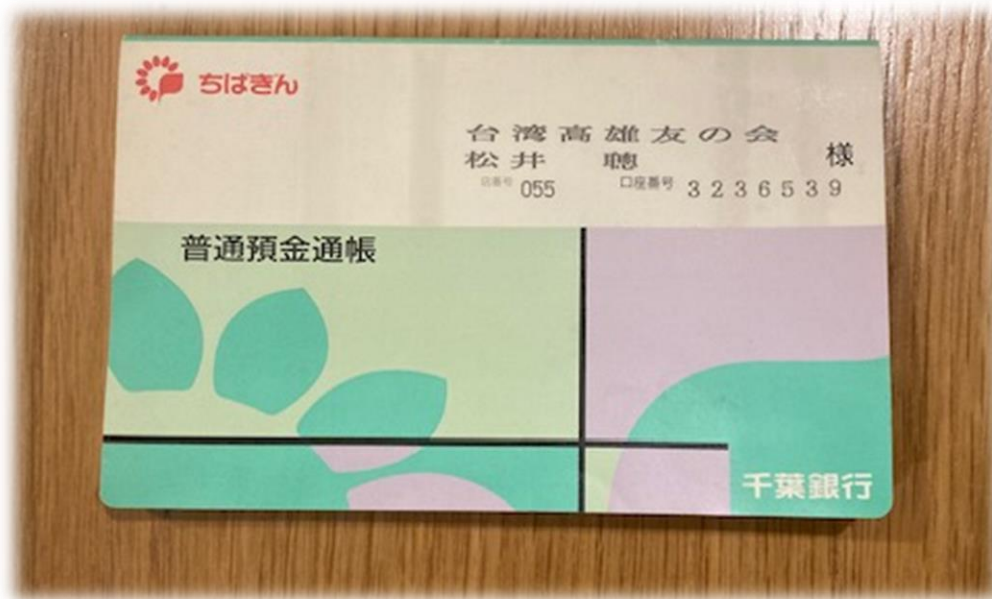
**合言葉は、ひらき・つながぎ・つむぐ**

みんなが互いを知ってつながることが大事です!



# ひらく 帰国後の支援

台湾南部の水害 義援金を募り高雄日本人学校に寄付



74人から総額600,000円  
の支援金が集まった。

在外教育施設においては、財政の健全化は、恒常的な課題である。千葉大学教職大学院の授業の一環でグローバルフィールドワークIで台湾双方向交流プログラムを実施することを契機に、高雄日本人学校の財政の健全化のための支援を模索している。

実践5 在外派遣の恩返し 参照



# ひらく 帰国後の活動

提案5 在外派遣の恩返し

## 「良さ」を生かす活動 H26年度～市川市国際理解教育部会

The image displays a grid of 20 pages, each representing a PDCA cycle for the 'Act' phase. The pages are arranged in two rows of ten. Each page contains text, photos, and diagrams. The 'Act' phase is highlighted in yellow. The pages show various activities, including workshops, presentations, and group discussions. The text on the pages describes the activities and the results achieved. The photos show participants engaged in the activities. The diagrams illustrate the PDCA cycle. The overall theme is 'Act (改善)', which is highlighted in yellow. The pages are numbered 1 through 20. The 'Act' phase is the final step in the PDCA cycle, where the results of the previous phases are reviewed and used to improve the process. The pages show that the activities were successful in achieving the goals set in the previous phases. The participants were actively involved in the activities and showed a high level of engagement. The results of the activities were positive and showed that the goals were achieved. The activities were well-organized and ran smoothly. The participants were able to learn from each other and share their experiences. The activities were a great success and showed that the goals were achieved. The participants were able to learn from each other and share their experiences. The activities were well-organized and ran smoothly. The participants were able to learn from each other and share their experiences. The activities were a great success and showed that the goals were achieved.

PDCA

PDCA

PDCA

PDCA

実践5 在外派遣の恩返し 参照

# ひらく (現在) 「千海研HPより」

提案5 在外派遣  
の恩返し

HOME

Blog

## 派遣教師の活躍の場を 増やすための一考察

派遣教員の経験やポテンシャルを活用する取り組み(研究)

国際性豊かな児童・生徒の育成には、皆様の在外教育施設における貴重な経験が役立ちます。派遣教師の活躍を促進する方策を考えるためにも、派遣経験や派遣を通して身につけた力、帰国後の思いについてお聞かせください。

### 派遣体験を生かすアンケート

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScblWDsPkhq9U-Gv6zdbmGYxyVOJx7zEOsbNPFcLW0Qs8xlNg/viewform>

### 国際理解教育実践報告

[https://docs.google.com/forms/d/1DZsrWIPwpx325NM3wkslXx7xeQV14KUYvixoMjuZcQ/viewform?edit\\_requested=true](https://docs.google.com/forms/d/1DZsrWIPwpx325NM3wkslXx7xeQV14KUYvixoMjuZcQ/viewform?edit_requested=true)



実践5 在外派遣の恩返し 参照

# ひらく (現在)

ちかいけん

## 「千海研」の活動

### 派遣教師を対象に アンケートを実施

★ 結果は、実践5を参照 ★

### 派遣でついた力 子どもにつけたい力

千海研の皆様

このたび、「派遣教師の経験を生かす」「派遣教員がもつポテンシャルを活用する」取り組み(研究)の一環として、「派遣体験を生かすアンケート」を実施します。



研究活動名 派遣教師の活躍の場を増やすための一考察

研究者 千葉大学教育学部付属教員養成開発センター 教授 松井 聡(副センター長)

研究内容 大学と連携して、「派遣教師の経験を生かす」「派遣教員がもつポテンシャルを活用する」を  
実践し、その可能性を探る。(派遣教師の活躍を促進する方策を考える)

参加方法 グーグルフォーム

締切 第一次締切 7月25日(火) 最終締切 9月25日(月)

問合せ 松井研究室 (メールアドレス [matsui@chiba-u.jp](mailto:matsui@chiba-u.jp))

氏名：漢字 ( ) 氏名：カタカナ ( )

現在の所属 ( ) 連絡先メール ( )

在外の経験 (あり・派遣中・希望中・なし)

派遣当時の所属校の教育事務所等 (葛南・東葛飾・北総・東上総・南房総・千葉市・その他)

あり・派遣中の場合の派遣地・時期・派遣された当時の年齢

(都市名 )

派遣された職名(3つから選択) 派遣年度(4つから選択) 派遣当時の年齢(5つから選択)

2回目の派遣は、ありましたか。(はい・いいえ)

1. 在外でついた(向上した)力 下の枠内から3つ選択(番号) ( . . )

2. 国内の教育現場で児童生徒につけたい力 下の枠内から3つ選択(番号) ( . . )

3. 上記の「つきたい力」を意識して取り組んだ実践はありますか。 (あり・なし)

上記「3」で「あり」と回答した方は、国際理解教育実践報告(WEB版)に

回答してください。(回答は3回までとします。2回目以降は名前の後ろに

「2」・「3」と追記してください)



4. 国際性豊かな児童生徒を育成するという目的のために、「派遣教師の経験を生かす」「派遣教員がもつポテンシャルを活用する」ために、あなたが考える有効な手立ては何ですか。

5. 大学との連携について、期待していることなどがありましたら、お知らせください。

★上記1・2は、以下の①~⑯の中から選び、番号で回答してください。

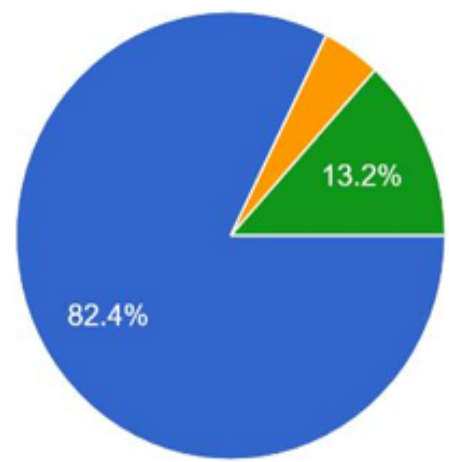
- |              |           |               |          |          |
|--------------|-----------|---------------|----------|----------|
| 知識           | ① 国際友好・平和 | ② 文化的多様性と共通性  | ③ 相互依存   | ④ 正義・公共性 |
|              | ⑤ 共生      | ⑥ 持続可能性       | ⑦ 民主主義   |          |
| 思考力・判断力・表現力  | ⑧ 批判的な思考力 | ⑨ 課題解決能力      |          |          |
|              | ⑩ 想像力     | ⑪ コミュニケーション能力 |          |          |
| 学びに向かう力・人間性等 | ⑫ 人権意識    | ⑬ 寛容・共感       | ⑭ 協力・協調性 |          |

実践5 在外派遣の恩返し 参照

# ひらく (現在) 「アンケート集計状況」

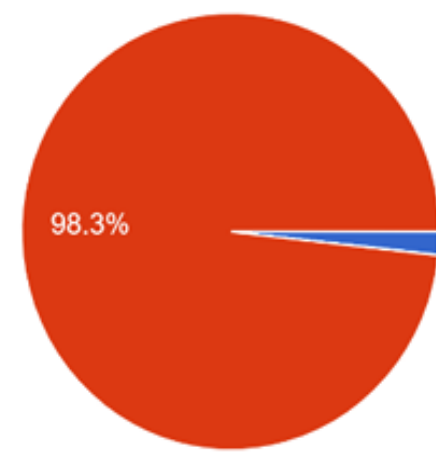
派遣体験を生かすアンケート 集計状況 (7月27日時点 回答数68)

在外教育施設等の経験  
68件の回答



2回目の派遣はありましたか。  
58件の回答

- あり
- 派遣中
- 希望中
- なし



- はい
- いいえ

# ひらく (現在)

ちかいけん

## 「千海研」の活動

「宝」を生かす  
特別ゲスト

学校の国際化Ⅱ  
第3回 杉原まどか  
杉原千畝命のビザ



杉原千畝命のビザ記念講演会  
教育学部が主催し、国際交流委員会が行う催しものとして広く千葉大学の学生や国際教育関係者に公開して実施した。

千葉県海外子女教育・国際理解教育研究会や地域の国際交流協会などとも連携した。

NPO杉原千畝命のビザ 理事長

提案4 心が揺さぶられる体験 参照

# ひらく（現在）

千葉大学教職大学院 2023年度～

グローバルフィールドワークⅠ

Bコース 台湾双方向交流プログラム



プログラム創設の準備のため9月に台湾に行きました。せっかくの機会なので、嘉義高校の日本語クラスで「いろはde歴史」の授業をしました

実践5 在外派遣の恩返し 参照

# ひらく 帰国後の活動

## グローバルフィールドワークⅠ 事前学習の課題図書



### 学生の感想より

松井先生は、この本の最後に海外赴任者の選考においてこのような会話をしたと記していた。

「あなたは日本と海外の架け橋になりたいと書いていますが、架け橋とはいったい何ですか」と聞かれ、帰りの足取りは重かったという。しかし、3年間を過ごし、架け橋とは人間そのものであるとうことに気づいている。

実践5 在外派遣の恩返し 参照